1 号議案

2023年度事業報告

全 体 活 動

〈会長報告〉

新型コロナ対策 4 年目となった 2023 年度、5 月から 5 類感染症へと変更され、協会活動が徐々に再開できた年であった。

協会内では、各委員会主催の研修会やブロック会、理事会が一部、集合開催でき、直接会って 話ができること、交流が持てること、対面で得られる効果や意義を再認識した。一方で、限られ た時間の中で、県内全域から参加できるメリットを生かして、オンラインでの研修、会議も多か った。

理事会は、5回開催しうち1回が、3年ぶりの対面だった。

予定していた 60 周年記念事業が、コロナ禍で延期となったまま、実行委員会の立ち上げに至らず残念ながら実施できなかった。他に、反省すべき点として、年度末に研修が重なってしまったことが挙げられる。

ホームページのリニューアルが図られ、会員も会員外にもより見やすく、親しみやすくなった。 7月には、群馬県社会福祉士会と群馬県精神保健福祉士会と共に群馬県ソーシャルワーカー連盟を発足させた。これまで各会の会長、副会長によし定期的に開催していた 3団体情報交換会を発展させ、会則も作成して、県内の同じソーシャルワーカー専門職団体として、ソーシャルワークの発展のために、協働していくこととなった。記念すべき連盟発足の日は、10回目を迎えた 3団体で合同開催のソーシャルワーカー・デーに合わせた。

リレーフォーライフには、悪天候とコロナによる中止、辞退を経て5年ぶりの参加となった。

対外的な活動として、群馬県難病団体連絡協議会の療養相談会への相談員や医療通訳講師派遣、 県や県社協、市主催の協議会や委員会へ委員として参加した。参加依頼、会議回数ともに年々増 加していて、主に理事が出席、対応している。

前年度は準備不足で参加できなかった自民党政調懇談会、公明党意見交換会には、要望書を持 参して、改善を求め訴えてきた。自民党からは年度末に別紙のとおり、要望に対しての回答をい ただいた。

桐生市生活保護行政の不適切運用問題に関して、2月に群馬県司法書士会、群馬県精神保健福祉士会と連名で、桐生市が設置する第三者委員会について要望を提出した。内容は、生活保護受

給者及び保護率が大幅減少したことも調査の対象とすること、多分野、多方面から委員を募集してより多数の委員によって委員会を構成することを求めたものである。また、群馬弁護士会、群馬司法書士会、群馬県社会福祉士会、群馬県精神保健福祉士会による「生存権を守り、適法の生活保護を実施することを求める共同声明」に対しての支持を表明した。

日本協会の活動としては、2回の会長会へ会長と副会長が、研修担当者会議、災害担当者会議 に各担当理事が参加し情報交換や共通する課題について話し合った。災害担当者会議では、日本 協会からの依頼で当協会の災害支援の取り組みを発表した。

2024 年元日に起きた能登半島地震に対しては、日本協会による現地支援活動に対しての参加協力を呼びかけ、実際に現地で活動していただいた会員には日当を支給した。また、県社協が中心の群馬県災害派遣福祉チーム (DWAT) に登録している会員も現地へ活動に入っていただいた。

コロナ禍が明け世の中の社会活動の活発化だけでなく、社会課題へ対してのソーシャルワーカーへの期待もあり、対外的な活動や他団体との協働が求められるようになってきたことを改めて 認識した。

〈事務局〉

事務局業務としては主に会員管理(入会・退会・変更・休会)、公的機関からの委員選任依頼、 講師派遣依頼、群難連請願活動関係、関連団体からの通信・研修案内等々を理事会並びに会員 ペメーリングやオンラインを利用して発信してきた。

今年度の会員の動きは以下の通りである。

· 2023 年度 入会 18 名

退会 21 名

変更 11 名

休会 6名 ※年度末現在の会員数 271名

・本会と外部の機関・団体との関係については、別紙1および2の通り。

〈研修〉

1. 学生向け研修

新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことに伴い、今年度より対面研修を再開した。内容、場所については下記の通りである。参加者は33名(群馬医療福祉大学7名、高崎健康福祉大学21名、東京福祉大学5名)であった。

内容は二部構成とし、医療機関に所属するソーシャルワーカーの役割、実際の業務内容の講義、また架空事例を用いた連携事例を提示した。後半では面接技術をテーマに講義およびロールプレイを用いた実践的学習と、学生がより職業イメージを持てるよう、現役医療ソーシャルワーカーへのインタビューの場を設けた。終了後実施したアンケートの回答者は 21 名(回収率 63.6%)。

アンケート結果からは「非常に満足」が 20 名(95.2%)、「満足」が 1 名(4.8%)であった。より 実践現場が理解できるよう事例やロールプレイを用いたり、現任者との交流機会を設けたことで 「授業では聞くことのできない内容で大変勉強になった」との感想もあり、アンケート結果から 概ね好評であったと推察する。一方で「もう少しゆっくりとグループワークやインタビューができたら良かった」と交流に重きを置く意見もあり、学生ニーズをどのように把握、研修企画立案ができるかを今後の検討課題としていきたい。

【日時】2023年7月2日(日)10:30~16:30

【場所】高崎健康福祉大学 10 号館 203 講義室

【内容・講師】

プログラムI「医療機関におけるソーシャルワーク支援の実際」

講師:山岸佑気氏(前橋赤十字病院)

講師:林寛己氏(群馬中央病院)

プログラム II「先輩 MSW が伝えたい面接技術」

講師:原田航輝氏(群馬リハビリテーション病院)

プログラム III「現役 MSW へのインタビュー」

ファシリテーター 小野里真紀氏(渋川医療センター)

ファシリテーター 向田綾乃氏(高崎総合医療センター)

ファシリテーター 山岸佑気氏(前橋赤十字病院)

ファシリテーター 林寛己氏(群馬中央病院)

ファシリテーター 原田航輝氏(群馬リハビリテーション病院)

2. 新人研修(1~2年目)

今年度も保健医療福祉分野に勤務する 1~2 年目のソーシャルワーカーを対象に「新人研修シラバス」に基づき、全 16 講義(1500 分)を開催した。コロナの影響によりここ数年はオンライン形式での開催であったが、感染対策の緩和措置を受け、今年度は集合形式で開催した。多くの講義において、座学だけでなく「個人ワーク」「グループワーク」「全体共有」の場を多く取り入れ、皆で考えながら学ぶことのできる研修となった。当協会の「新人研修」は全日程の参加により、日本医療ソーシャルワーカー協会の「認定医療ソーシャルワーカー認定ポイント(33P)」の対象になり、受講申込者 19 名のうち 16 名が全日程を修了した。

今年度も「受講生アンケート(各講義・全体)」「講師アンケート」を実施。受講生からは、意見を出し合うことで自己理解が深まる様子や異なる視点・気づきを得る体験をしている様子がうかがえ、満足度の高い研修であった。アンケート結果を踏まえ、シラバス改定や研修形態について協議・検討をしていく予定である。

【研修プログラム】 会場:高崎健康福祉大学

		日程	講義	講師	
1	1	7/30(日)	医療ソーシャルワーカーの	老年病研究所附属病院	狩野寛子氏
	I)		倫理・価値・役割		

		病院組織と医療ソーシャルワーカー	群馬大学医学部附属病院	髙橋茉莉花氏
		スーパービジョン	<スーパービジョン委員会> 高崎総合医療センター	佐藤拓海氏
	8/27(日)	診療報酬と医療ソーシャルワーカー	原町赤十字病院	金子美智氏
(2)		コミュニケーション	渋川医療センター	落合翼氏
		面接技術	前橋協立病院	森村規子氏
		アセスメント	群馬リハビリテーション病院	小川晋平氏
		記録と報告	鶴谷病院	福嶋健太氏
(3)	10/29(日)	多文化ソーシャルワーク	太田・鳥之郷地域包括支援センター	木村晋也氏
(3)	10/29(日)	社会保障制度	明和セントラル病院	神澤光氏
		多職種連携	群馬リハビリテーション病院	関美姫氏
	11/19(日)	災害ソーシャルワーク	<災害支援対策委員会> 群馬大学医学部附属病院 高崎総合医療センター	青木優一氏 山田拓哉氏
(4)		救急医療ソーシャルワーク	太田記念病院	原一正氏
4		精神医療ソーシャルワーク	<精神保健福祉士会> 群馬県立精神医療センター	中嶋淑子氏
		虐待とソーシャルワーク	<子ども家族支援委員会> 前橋赤十字病院	長峰雅史氏
(5)	1/21(日)	事例検討	前橋赤十字病院	平田裕子氏

3. 全体研修

<第1回目>

令和5年度社員総会後に独立行政法人国立病院機構大阪医療センターの岡本学氏を講師に迎え、「性の多様性とソーシャルワーク」というテーマで第1回全体研修を開催し、参加者は47名であった。当協会として初めて扱う研修テーマであり、講義に加え、グループワークを通じ、理解を深めた。参加者に実施したアンケート結果より、「大いに参考になった」と回答した方が81.25%、「参考になった」と回答された方が18.75%であり、満足度の問いに対し、「大いに満足した」と回答された方が75%、「満足した」と回答された方が25%であったことから、有意義な研修であったことが推察された。

【日時】令和5年5月13日(土)15:30~17:00

【会場】オンライン研修

【内 容】「性の多様性とソーシャルワーク」

【講 師】独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター 岡本学氏

【参加者】47名

<第2回目>

「支援が届かず罪を犯してしまった方へ福祉は何ができるのか」という触法をテーマにし、対面研修で実施した。講師に群馬県定着支援センターの高津努氏をお招きし、同センターの業務をはじめ、具体的な支援事例を通して触法行為に至ってしまう背景と、医療ソーシャルワーカーとして何ができるかを考える機会となった。アンケートでは「実際の事例や、動画などから、個々人の課題のみならず地域の課題もあることに気がついた」といった感想もあり、省察が深まる研

修であったと思われる。

また、全体研修では数年ぶりに行なった対面研修であるが、コロナ禍でオンライン研修が主流であったことも影響してか、参加者がやや伸び悩んだ印象がある。会員が参加しやすい方法を今後も検討していきたい。

- 【日 時】令和5年12月3日(日)13:30~16:00
- 【会 場】群馬県生涯学習センター 視聴覚室
- 【内 容】「支援が届かず罪を犯してしまった方へ福祉は何ができるのか」
- 【講 師】群馬県地域定着支援センター 高津努氏

【参加者】28名

<第3回目>

「当事者から学ぶ 知ってたつもりのアルコール依存症」をテーマに、アオキソーシャルワーカーオフィス青木康壽氏より AA の視点からみたアルコール依存症についてお話いただき、AA 群馬地区のメンバーKaori氏よりご自身の体験談をお話いただいた。AAの目指す治療的関与が非常にわかりやすい講義であった。終了後アンケートでは4件法で、「満足」が83.3%、「やや満足」が16.7%で会員ニーズにあった研修であったと思われる。感想では「当事者から感情やその時の考え方を物語のように話を聞けたことによって追体験ができ貴重な機会であった」との記載もあり、専門家を招聘した研修のみならず、当事者や家族会などを招聘した研修も今後検討していきたい。

- 【日 時】令和6年3月26日(火)19:00~20:00
- 【会 場】オンライン研修
- 【内 容】「当事者から学ぶ 知ってたつもりのアルコール依存症」
- 【講 師】有限会社アオキソーシャルワーカーオフィス 青木康壽氏 AA 群馬地区 Kaori 氏

【参加者】35名

4. グループ活動サポート事業 今年度は応募なし。

〈 広 報 〉

- 1. 発行物関係
 - ・ぬくもり群馬・・・・2023 年 11 月(秋号)・2024 年 3 月(春号)
- 2. ホームページ関係
 - ・研修案内、会議報告、広報誌等のアップロード及び内容の更新(13回)*3月31日現在 *2023年4月1日~2024年3月31日
 - ・SNS(Facebook)のアップロード(26 回)*3月31日現在

*2023年4月1日~2024年3月31日

3. メーリングリスト関係 *2024年3月31日現在

・新規変更登録等の管理運営(入会: 60件 退会: 44件)

メーリングリスト登録者数(登録者:269名 300 アドレス)

ブロック別 中毛:68 名・ 75 アドレス

西毛:57 名・ 61 アドレス

東毛:99名・111アドレス

北毛:42名・46 アドレス

県外: 3名・3 アドレス

*管理者アドレス含まず

*2023年4月1日~2024年3月31日

4. その他

・定例活動として、「ぬくもり群馬」を年2回発行、ホームページや SNS の管理・随時更新やメーリングリストの登録を実施した。また、新ホームページのマニュアルを整備し、広報委員内で共有を行った。

ブロック活動

〈東毛ブロック〉

ブロック長 小林麻美 副ブロック長 津田至

◆第1回東毛ブロック会

日 時:2023年6月29日(木)19:00~20:15

場 所:オンライン(Zoom)

内 容:精神保健医療福祉分野の人権について

講 師:大島病院 PSW 林次郎氏

参加者:50名(東毛ブロック:44名、他ブロック:6名)

◆第2回東毛ブロック会

日 時:2023年8月31日(木)19:00~20:00

場 所:オンライン(Zoom)

内 容:医療通訳が教える外国人患者の対応のポイント~ペルー編

講 師:群馬県観光物産国際協会医療通訳 比嘉グロリア氏

参加者:39名(東毛ブロック:38名、他ブロック:1名)

◆第3回東毛ブロック会

日 時:2023年12月8日(金)19:00~20:00

場 所:明和メディカルセンタービル A 館 3 階 会議室

内 容:元 SW 現病院事務長が求める SW 像

講 師:明和セントラル病院 事務長 松江宏明氏

参加者:24名(東毛ブロック:22名、他ブロック:2名)

◆第4回東毛ブロック会

日 時:2024年3月27日(水)19:00~20:15

場 所:オンライン(Zoom)

内 容:介護老人保健施設入所に関するルール

講 師:介護老人保健施設かがやき 阪下潤一氏

参加者:29名(東毛ブロック:25名、他ブロック:4名)

〈中毛ブロック〉

ブロック長 桑原陽子 副ブロック長 池田瑞保

1. ブロック会

第1回

日 時:2023年6月22日(水)18:30~20:00

場 所:オンライン(Zoom)

参加者:30 名

内 容:群馬県済生会前橋病院企画研修

「無料低額診療事業を知ってもらう」

- ① 無料低額診療事業を知ってもらう:講義
- ② グループワーク(各病院の生活困窮者への関わりについて)

事前アンケートに基づきグループで情報交換を行った。

第2回

日 時:2023年9月21日(木)18:30~20:00

場 所:前橋協立病院敷地内生協会館2階

参加者:23名(うち中毛:22名 東毛:1名)

内 容:前橋協立病院・地域包括支援センター南部企画研修

家族信託・後見制度の概要と任意後見制度の利用事例

講師:(一社)後見ネットワーク群馬 副理事長 伊藤孝志氏

第3回

日 時:2023年10月25日(水) 18:30~20:00

場 所:オンライン(Zoom)

参加者:33名(うち中毛:14名 東毛:3名 西毛:4名 北毛:2名)

内 容:群馬大学医学部附属病院企画研修

「入退院支援クラウドを活用した当院の入退院支援業務の活用報告」

第 4 回

日 時:2023年12月7日(木)18:30~20:00

場 所:群馬県社会福祉総合センター 202 号室

参加者:25名

内 容:群馬県心臓血管センター・わかば病院・前橋北病院・居宅いしかい・

群馬中央病院合同企画研修

ヤングケアラーの理解と支援

講師:ヤングケアラー支援ネットぐんま 虹色のかさ 高橋知之氏

第5回

日 時:2024年1月25日(木) 18:30~20:30

場 所:前橋市総合福祉会館 第1会議室・第2会議室

参加者:17名(うち中毛:16名 東毛:1名)

内 容:老年病研究所附属病院企画研修

老年病が実践している事例検討方法の紹介と事例検討

2. まとめ

中毛ブロックではコロナ禍前、所属を問わずグループを作り勉強会を企画・実施してきたが、2022 年度から所属機関ごとにグループを作り勉強会を企画・実施している。2022 年度は全てオンライン開催であったが、コロナ 5 類に伴い 2023 年度は対面研修を取り入れていく方針とし、オンライン(Zoom)研修が 2 回、対面研修を 3 回開催できた。対面研修では、数年ぶりに直接顔を合わせての会話が出来、会員同士が有意義な時間を過ごせたと思う。

〈西毛ブロック〉

ブロック長 高林亜希子 副ブロック長 髙橋紀貴

◆第1回ブロック会

日 時:2023年6月27日(火)18:30~19:35

方 法:オンライン(Zoom)

内 容:今年度の活動について等

参加者:19名

◆第2回ブロック会

日 時:2023年8月31日(木)18:30~19:30

方 法:オンライン(Zoom)

内 容:「服薬支援ロボットを活用した退院調整の事例」

日高リハビリテーション病院 中島涼太氏

「コスモファーマ事業所紹介・服薬支援ロボ紹介・事例」

コスモファーマ高崎馬庭店管理薬剤師 西條将氏

参加者:19名(北毛ブロック1名)

◆第3回ブロック会

日 時:2023年10月27日(金)18:30~20:00

方 法:オンライン(Zoom)

内 容:「病院から繋ぐ訪問栄養食事指導の実際」

希望館病院在宅訪問管理栄養士 小松倫子氏

「栄養ワンダー紹介」

希望館病院 池田礼奈氏

参加者:18名(中毛ブロック3名、東毛ブロック2名)

◆第4回ブロック会

日 時:2023年12月9日(土)14:00~15:45

会 場:高崎健康福祉大学 1 号館 210 講義室

内 容:「個人の困りごとをヒントに、社会を変える実践につなげる

—ソーシャルワーカーにできること—」

NPO 法人 Social Change Agency 社会福祉士 横山北斗氏

参加者:22名(中毛ブロック5名)

◆第5回ブロック会

日 時:2024年3月2日(土)14:00~16:00

会 場:黒沢病院 7 階美心ホール

内 容:「地域の資源を知る、つなげるとは

一介護保険サービス外の地域の支え合い活動について一」

高崎市第一層生活支援コーディネーター 目崎智恵子氏

「高齢者あんしんセンターについて簡単な説明と地域とつながった事例紹介 |

高齢者あんしんセンターくろさわ岩鼻 田村僚子氏

参加者:13名

〈まとめ〉

2023 年度は全 5 回のブロック会を開催し、そのうち 2 回の対面開催を行った。各所属機関の担当制とし担当会員が企画し、ブロック長と副ブロック長(ブロック理事)がサポートしながら開催と運営をした。対面開催の際は、会員同士の交流を図ることができた。次年度も各所属機関の担当制で会員の関心のあるテーマ等を取り上げながら実施していきたい。

〈北毛ブロック〉

ブロック長 金子美智 副ブロック長 関口奈津希

1. ブロック会

第1回

日 時:2023年10月13日(金)18:00~19:15

方 法:原町赤十字病院+オンライン(Zoom)

内 容:災害講習総論

講 師:高崎総合医療センター救急科部長 町田浩志氏

参加者:12名

第 2 回

日 時:2023年11月14日(金)18:00~19:25

方 法:原町赤十字病院+オンライン(Zoom)

内 容:災害時に求められる福祉の支援について

~保健・医療・福祉の連携の必要性と支援の実際について~

講師:群馬県社会福祉協議会災害福祉支援センター長 鈴木伸明氏

参加者:8名(他ブロックから2名)

2. 振り返り

今年度は、関東大震災から 100 年ということで、災害をテーマにブロック会を行った。会場とオンラインのハイブリッド型の方法をとったが、オンラインの参加者が多かった。昨年同様 2 回の開催にとどまり、計画的にブロック会を開けるようにしていくことが課題となった。

委 員 会 活 動

〈研修企画委員会〉

委員長:碓井祐太郎 副委員長:山浦美和子 加藤大輔

委 員:木村晋也 小川晋平 齊藤聖香 岸大樹 都丸貴弘

委員会開催 12 回(日程は下記の通り)、研修企画立案・運営(新人研修 5 回、学生向け研修 1 回、全体研修 3 回)、ぬくもり群馬への寄稿を行なった。新型コロナウイルスが 5 類に移行したことに伴い一部の研修で対面形式を再開することができた。新人研修においてはシラバス改定に

ついても次年度以降で検討する方針で話し合った。

また、研修委員の入れ替わりがあっても研修企画運営における知識や手続きが維持継続されるよう、マニュアル作成について検討。また業務量負担分散も委員会の維持継続に必要なことと考え、「委員会運営協力員」の新設を理事会に働きかけ実現した。

〈委員会日程〉

- 第1回委員会 2023 年4月20日 オンライン
- 第2回委員会 2023年5月18日 オンライン
- 第3回委員会 2023 年6月15日 オンライン
- 第4回委員会 2023 年7月 20日 オンライン
- 第5回委員会 2023年 8月17日 オンライン
- 第6回委員会 2023 年9月21日 オンライン
- 第7回委員会 2023年10月19日 オンライン
- 第8回委員会 2023 年11月16日 オンライン
- 第9回委員会 2023年12月21日 オンライン
- 第 10 回委員会 2024 年 1 月 21 日 高崎健康福祉大学 10 号館
- 第11回委員会2024年2月15日オンライン
- 第12回委員会2024年3月11日オンライン

〈 広 報 委 員 会 〉

委員長:原島歩志 副委員長:星野裕一

委 員:小淵匡 長峰雅史 内田真穂 小川貴之 長野明日香

1. 広報委員会

第1回2024年3月27日(水)19:00~前橋赤十字病院(ぬくもり群馬2024春号発送作業)

2. 群馬県ソーシャルワーカー連盟 広報ワーキンググループ会議

第1回 2024年2月27日(火)19:00~Zoomミーティング (原島、星野、長野参加) リレーフォーライフ2023inぐんまの会場にて、「ぬくもり群馬2023秋号」の発送作業を行い、負担軽減、効率的に発送が行えた。また、群馬県ソーシャルワーカー連盟の事業として、広報WGに参加し打合せを行った。

〈人権擁護・身元保証検討委員会〉

委員長:富岡真理子 副委員長:青木雅代

委 員:狩野寛子 青木優一 小池由美 中島涼太 一戸美沙 髙橋紀貴

◇委員会開催(全てオンライン開催)

第1回 2023年7月21日 (金) 18:30~20:10

第2回 2023年9月28日 (木) 18:45~20:25

第3回 2023年11月29日(水)19:45~21:00

第4回 2023年12月19日(金)18:30~20:00

第5回 2024年1月26日 (金) 18:30~19:30

第6回 2024年2月14日 (金) 18:30~19:50

第7回 2024年4月2日 (火) 18:30~19:40

◇調査研究委員会との身元保証社会調査

「有料老人ホームおよびサービス付き高齢者向け住宅における身寄りがない入居者への支援 に関するアンケート」実施に向けた合同会議

◇実践報告

第2回 群馬大学医学部附属病院 青木優一

◇研修会

日 時:2023年11月7日(火)18:00~19:45

方 法:オンライン(Zoom)

内 容:「身寄りのない方への支援について考える~身寄りなし問題研究会の活動から学ぶ」

NPO 法人身寄りなし問題研究会代表 須貝秀昭氏

参加数:23名(委員を除く)

◇多職種実践交流会

日 時:2024年3月16日(土)13:00~16:00

会 場:群馬県社会福祉総合センターB1会議室

内 容:「身寄りのない人への支援 地域でのネットワーク構築を目指して」

基調講演 NPO 法人 身寄りなし問題研究会 代表 須貝秀昭氏

実践報告 パナケア真中株式会社高崎居宅介護支援事業所

介護支援専門員 鈴木恭子氏

玉村町役場コミュニティーソーシャルワーカー 部美那子氏

群馬県立がんセンター医療ソーシャルワーカー 小池由美氏

参加者:32名(委員を除く)

年 7 回の委員会と年 1 回の実践報告を開催した。県内の有料老人ホームとサービス付き高齢者住宅事業者に向けた「身元保証社会調査」に向けて、調査研究委員会と当委員会が協働し準備を進めた。この取り組みについて、2025 年度の第 73 回日本医療ソーシャルワーカー協会全国大会第 45 回日本医療社会事業学会(岩手大会)での発表を目指している。

さらに今年度は、スキルアップを図るため協会員向けのオンライン研修会と、群馬県地域医療介護総合確保基金事業を活用し多職種他機関の方々の参加を募り多職種実践交流会を開催し、多くの方々に参加いただき盛況に終えることができた。

〈スーパービジョン委員会〉

委員長:宇野浩文 副委員長:篠原純史

委 員:尾方仁 木村晋也 篠田有希 髙橋博明 原一正 池田瑞保 佐藤拓海

2023 年度のスーパービジョン(以下、SV)委員会では、まず、スーパーバイザー(スーパーバイザー育成研修修了の 1 期生~3 期生)を対象に、院外 SV の実現に向けて意見交換を実施した。次に、実際に院外 SV の実践経験を持つ 3 名の方々の話しを伺い、メリットや課題を新たに知ることができた。将来につなげていきたい。

恒例となったスーパーバイジー研修(通称「ピアカフェ」)を 3 年半ぶりに対面で開催することができた。しかし、期待した第 2 回は参加申し込みが少数だったため、残念ながら中止をした。対面での課題や開催時期、来店者(参加者)の固定化してきている点、1 年目の新人の参加が少なかった点、PR 不足などの課題は引き続き解決に向けて考えて行きたい。

当委員会の活動については簡単ではあるが一応まとめたところである。それを SV 全体研修会 で発表させてもらった。

■委員会開催回数:7回

日時:第1回 2023年6月30日 (金) 参加者8名(リモート開催)

第 2 回 2023 年 8 月 19 日 (土) 参加者 8 名(対面開催)

第3回 2023年9月7日 (木) 参加者6名(リモート開催)

第4回 2023年11月30日(木) 参加者8名(リモート開催)

第5回 2024年1月16日 (火) 参加者8名(リモート開催)

第6回 2024年2月15日 (木) 参加者7名(リモート開催)

第 7 回 2024 年 3 月 23 日 (土) 参加者 9 名 (対面開催)

■スーパーバイザーミーティング(全てリモート開催)

第1回 日 時:2023年9月7日(木)19:00~20:30

内 容:1 期生から 3 期生による、院外スーパービジョンの実現に向けての意見交換 会

参加者:12名(委員含む)

第2回 日 時:2023年11月30日(木)19:00~20:30

内容:1期生から3期生による、院外スーパービジョンの実践者からの報告、質疑応答

講師:尾方仁氏(おがた社会福祉事務所)

中井正江氏(前橋赤十字病院)

篠原純史氏(文京学院大学)

参加者:14名(委員含む)

■スーパーバイジー研修(ピアカフェ)

第1回 日時:2023年8月19日(土)14:00~16:00

場 所:群馬県社会福祉総合センター701 号会議室

参加者:13名

第2回 日時:2023年11月11日(土)

※参加申し込みが少数だったため、対面開催予定だったが中止とした。

第3回 日 時:2024年2月15日(木) リモート Zoom

参加者:5名

■スーパービジョン全体研修

日 時:2024年3月23日(土)13:30~16:30

場 所:前橋市総合福祉会館 第1・2会議室

内容:①講義「ジレンマとスーパービジョン ~ スーパービジョンの基本と実践 ~」

講師 篠原純史氏(文京学院大学)

②講義「ソーシャルワーカーとしての私のライフワーク

~ 苦手意識克服への挑戦、スーパービジョン委員会の 10 年 ~」

講師 宇野浩文氏(群馬リハビリテーション病院)

参加者:33名

〈災害支援対策委員会〉

委員長:吉井郁美 副委員長:金子雅仁

委 員:小淵匡 青木優一 山田拓哉 江川七奈子

平時からの減災・防災の取り組みとして情報発信や大規模災害時における体制整備、他団体との 連携強化及び、大規模災害時の被災者支援に関する知識・技術を学ぶための研修を実施した。

1. 委員会開催回数:10 回全てオンライン(Zoom)

第1回 2023年7月6日 (木) 第2回 2023年8月29日 (火)

第3回 2023年9月29日 (金) 第4回 2023年10月26日 (木)

第 5 回 2023 年 11 月 28 日 (火) 第 6 回 2023 年 12 月 21 日 (木)

第7回 2024年1月8日 (月) 第8回 2024年1月23日 (火)

第9回 2024年2月16日 (金) 第10回 2024年4月2日 (火)

2. 災害支援研修の実施

(1)災害や災害ソーシャルワークの基礎的な概論と実際の支援についての講義とグループワークを実施した。

日 時:2024年3月2日(土)14:45~16:40

会 場:群馬県社会福祉総合センター 会議室 701

講 師:前橋赤十字病院 吉井郁美

群馬大学医学部附属病院 青木優一

内 容:災害ソーシャルワーク基礎研修

参加者: 17 名(会員 16 名·非会員 1 名)

(2) 高崎健康福祉大学学生の総合演習において講義

日 時:2023年11月1日(水)10:45~12:15

会 場:高崎健康福祉大学

講師:群馬大学医学部附属病院青木優一

内 容:講義「総合演習II·IV」

医療ソーシャルワーカーによる災害支援活動の実際について

参加者:12名

3. 大規模災害時の緊急連絡体制の運用

LINE オープンチャットによる災害時緊急連絡体制の運用を開始し、2024 年 3 月 31 日現在で 78 名(東毛 30 名、中毛 26 名、西毛 16 名、北毛 15 名)が登録している。以下の訓練を実施した。

日 時:2023年9月1日(金)10:00~9月2日(土)17:00

内 容:災害時を想定しノートのコメント機能で被災状況を報告する

参加者:68名(東毛19名、中毛16名、西毛8名、北毛11名)

- 4. 県内の社会福祉専門職団体等との連携強化
 - (1) 3 団体連盟締結後の担当者会議

日 時:2023年10月31日(月)19:00~20:30

方 法:オンライン(Zoom)

内 容:現状報告、課題、今後の展望について協議

参加者: 当委員会 2 名、群馬県社会福祉士会 2 名、群馬県精神保健福祉士会 3 名

(2) 全国都道府県 MSW 協会災害担当者意見交換会

日 時:2023年11月22日(水)19:00~20:30

方 法:オンライン(Zoom)

内 容:群馬県、静岡県より取り組み報告、グループワークにて情報交換

5. 災害時の被災者等のための各士業団体相互協力に関する協定の協議

日 時:2023年9月26日(火)17:00~18:00

会 場:群馬弁護士会館

内 容:県内の災害支援を想定した県内 17 士業団体相互協力に関する協定に関する 協議

6. ミニ災害支援講座の発信

全6回(7月、9月、11月、2月、4月、5月)を発信した。

- 7. 能登半島地震への対応
- (1)臨時災害支援対策委員会の開催

日 時:2024年1月8日(月)19:00~21:00

方 法:オンライン(Zoom)

内容:現状報告、髙橋監事より DMAT活動報告、当会の対応について

参加者:委員、狩野会長、星野副会長、髙橋監事

(2)日本医療ソーシャルワーカー協会派遣協力への対応

協会員に向けて派遣意向調査、派遣者情報の管理を実施した。

8. 群馬県災害派遣福祉チーム員の管理等

チーム員の名簿作成と、5期生3名の選出を行った。

5名が現地支援活動に参加(3月31日現在)

〈子ども家族支援委員会〉

委員長 長峰雅史 副委員長:瀬下明日香

委 員 星野妙美 小暮恵美 綾部朱莉 園田直子 栗原有香 村井雅子 中井正江 竹田望瑞季 碓井祐太郎

2023 年度は昨年に引き続き「ソーシャルワーカーとしての虐待対応能力向上」を目標とし、 委員を「発達障害支援」「精神障害支援」「外国人支援」の3班に分け、それぞれの領域調査、事 例検討等を実施した。班活動から浮かび上がる課題を委員会全体で共有。最終的に課題を一つに 絞り、全体研修という形で会員の対応能力向上に寄与することを目指した。

1. 委員会(全てオンライン開催)

第1回 2023年7月26日 第2回 2023年9月20日

第3回 2023年11月7日 第4回 2023年12月11日

第5回 2024年2月2日 第6回 2024年3月6日

2. 全体研修会

内 容:発達障害の特性をもつ家族への対応

講 師:国立重度知的障害者総合施設のぞみの園診療部長 成田秀幸 先生

日 時:2024年3月23日 10:00分~11:30分

場 所:前橋市総合福祉会館第一会議室(前橋市日吉町2丁目17-10)

参 加:41名(うち21名は非会員)

〈組織率向上委員会〉

委員長:髙橋紀貴 副委員長:山浦美和子

委 員:関口奈津希 小池香織 福嶋健太

年6回の委員会と研修会を開催した。

今年度は組織率向上(入会)に繋げるためのアプローチとして研修会を開催した。前年度に行った県内医療機関・介護老人保健施設のソーシャルワーカー・支援相談員対象のアンケートを参考に内容を検討。実践にあたり個々の質の向上だけではなく、ソーシャルワーカー・支援相談員同士の横の繋がりを作ることに対しても当協会にて寄与することが出来ることをアピールする内容とした。

参加者数は伸び悩むものの協会外の方の参加もあり、参加者同士で悩みや意見交換を行うこと で横の繋がりを作るきっかけとなった。

〈研修会〉

日 時:2024年2月9日(金)18:00~20:00

方 法:オンライン(Zoom)

参加者:14名(報告者と委員メンバー除く)※うち非会員8名

テーマ:「ソーシャルワーカーのつながりを深めてみませんか?~抱える思いを仲間と

語り合いましょう~」

内容:①当協会よりソーシャルワーカーとしての経験や思いについて報告

〈報告者〉前橋赤十字病院

碓井祐太郎氏

利根中央病院

荻野秀樹氏

太田・鳥之郷地域包括支援センター 木村晋也氏

- ②グループディスカッション
- ③全体共有
- ④当協会の活動について紹介

〈調査研究委員会〉

委員長:碓井祐太郎 副委員長:津田 至

委 員:中井正江 狩野寛子 篠原純史 加藤大輔 高林亜希子

1. 委員会開催(全てオンライン開催)

第1回 2023年7月18日 (木) 19:00~20:00

第2回 2023年9月19日 (火)19:00~21:05

第3回 2023年10月17日(火)19:00~19:30

第4回 2024年2月22日 (木) 19:00~19:30

2. 身元保証社会調查

「有料老人ホームおよびサービス付き高齢者向け住宅における身寄りがない入居者への支援に

関するアンケート調査」の実施に向け、人権擁護・身元保証検討委員会との合同会議およびコアメンバー会議を重ね、アンケート内容の検討や研究計画書の作成等を進めた。

3. はじめてのリサーチ研修に関するアンケート

2023 年 8 月に全会員を対象としてアンケートを実施。回答者 15 名であり、回答率は 10%未満と低い回答率であった。アンケートの方法等に問題があった可能性もあるが、会員のリサーチへの関心がまだ薄いことも考えられるため、今後はこれまでの「はじめてのリサーチ」とは形を変えて研修を計画していく。

一般社団法人群馬県医療ソーシャルワーカー協会関係機関及び団体等の役員一覧

【協会として加入している団体等】

	団体名	備考
_	群馬県社会福祉協議会	団体会員
2	群馬県精神保健福祉協会	団体会員
3	群馬県難病団体連絡協議会	賛助会員

2024/4/25現在

別紙1

【協会として役員等を選出している団体及び会議体】

2群線3群馬馬馬馬馬馬馬馬馬馬馬馬馬馬馬馬馬馬馬馬馬馬馬馬馬馬馬馬馬馬馬馬馬馬馬馬	マンーシャルワーカー協会会長会和ケア研究会 一般種連携推進協議会 一般健医療計画会議在宅医療推進部会 を存症対策推進協議会 一様存立支援推進チーム会議 「次脳機能障害支援連絡会 「環器病対策推進協議会 主病医療連絡協議会 主病医療連絡協議会 主病、慢性疾病児童等支援対策協議会 主病・慢性疾病児童等支援対策協議会 上保護児童対策地域協議会	委委委委委構構委委委	R4年度より R5/4/I~ 2年間 R5/3/~7/3/7 R5/I2/I~2年間 任期なし R4/II/I~2年間 R5/3/I~7/2/28 R6年3月22~2年間	狩野野田野野野野野野野野野野野野野野野野野野野野野野野野野野野野村野野野村村村村村村	会会理会会会会会 副会 会是 会会会	全国医療ソーシャルワーカー協会会長会 群馬県医師会業務課 群馬県健康福祉部健康長寿社会づくり推進課 群馬県健康福祉部障害政策課 群馬県健康福祉部医務課 群馬県健康福祉部医務課 群馬県労働局 群馬県健康福祉部障害政策課精神保健室精神保健・発達支援係
3 群群 群群 群群 群群 群	職種連携推進協議会 健医療計画会議在宅医療推進部会 存症対策推進協議会 療安全推進協議会 域両立支援推進チーム会議 が心機能障害支援連絡会 環器病対策推進協議会 病医療連絡協議会 病、慢性疾病児童等支援対策協議会 療的ケア児等支援協議会	委委委委構構委委構員員員員員員員員	R5/3/~7/3/7 R5/12/1 ~2年間 任期なし R4/II/I ~2年間 R5/3/1~7/2/28	狩野田第至狩野田第狩野野第狩野高橋高橋名	会長 理事 会長 会長 会長 副会長	群馬県健康福祉部健康長寿社会づくり推進課 群馬県健康福祉部障害政策課 群馬県健康福祉部医務課 群馬県労働局 群馬県健康福祉部障害政策課精神保健室精神保健・発達支援係
4 群群馬県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県	健医療計画会議在宅医療推進部会 存症対策推進協議会 療安全推進協議会 域両立支援推進チーム会議 次脳機能障害支援連絡会 環器病対策推進協議会 病医療連絡協議会 病、慢性疾病児童等支援対策協議会 療的ケア児等支援協議会	委委委委成成員員員員員員員員員員員員員員員員員員員員員員員員員員員員員員員員員	R5/3/~7/3/7 R5/12/1 ~2年間 任期なし R4/II/I ~2年間 R5/3/1~7/2/28	津田 至 狩野 寛子 狩野 寛子 狩野 寛子 髙橋 紀貴	理事 会長 会長 会長 副会長	群馬県健康福祉部健康長寿社会づくり推進課 群馬県健康福祉部障害政策課 群馬県健康福祉部医務課 群馬県労働局 群馬県健康福祉部障害政策課精神保健室精神保健・発達支援係
5 群馬県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県	存症対策推進協議会 療安全推進協議会 地両立支援推進チーム会議 が、脳機能障害支援連絡会 環器病対策推進協議会 疾病医療連絡協議会 疾病、慢性疾病児童等支援対策協議会 療的ケア児等支援協議会	委委 委 構成 員 員	R5/3/~7/3/7 R5/12/1 ~2年間 任期なし R4/II/I ~2年間 R5/3/1~7/2/28	狩野 寬子狩野 寬子狩野 寬子髙橋 紀貴	会長 会長 会長 副会長	群馬県健康福祉部障害政策課 群馬県健康福祉部医務課 群馬県労働局 群馬県健康福祉部障害政策課精神保健室精神保健・発達支援係
6 群馬県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県	療安全推進協議会 地両立支援推進チーム会議 次脳機能障害支援連絡会 環器病対策推進協議会 病医療連絡協議会 病、慢性疾病児童等支援対策協議会 療的ケア児等支援協議会	委員 委員員 構成員 構成員 委委員	R5/I2/I ~2年間 任期なし R4/II/I ~2年間 R5/3/I~7/2/28	狩野 寬子狩野 寬子髙橋 紀貴	会長 会長 副会長	群馬県健康福祉部医務課 群馬県労働局 群馬県健康福祉部障害政策課精神保健室精神保健・発達支援係
7 群馬県県県 9 群馬県県県 10 群馬馬県県 11 群馬馬県県 12 群馬馬県県 13 群馬県県 14 群馬県県 15 16 17 群馬県県 18 群馬県県	短域両立支援推進チーム会議 次脳機能障害支援連絡会 環器病対策推進協議会 病医療連絡協議会 病・慢性疾病児童等支援対策協議会 療的ケア児等支援協議会	委員 構成員 構成員 委員	任期なし R4/II/I ~2年間 R5/3/I~7/2/28	狩野 寛子 髙橋 紀貴 髙橋 紀貴	会長副会長	群馬県労働局 群馬県健康福祉部障害政策課精神保健室精神保健・発達支援係
8 群馬県派 10 群馬県県 11 群馬馬県 12 群馬県県 13 群馬県県 14 群馬県県 15 16 17 群馬県 18 群馬県	次脳機能障害支援連絡会 環器病対策推進協議会 练病医療連絡協議会 练・慢性疾病児童等支援対策協議会 療的ケア児等支援協議会	構成員 構成員 委員 委員	R 4 / I I / I ~2年間 R5/3/I~7/2/28	髙橋 紀貴	副会長	群馬県健康福祉部障害政策課精神保健室精神保健・発達支援係
9 群馬県派 10 群馬県県 11 群馬県県 12 群馬県県 13 群馬県県 14 群馬県県 15 16 17 群馬県 18 群馬県	環器病対策推進協議会 病医療連絡協議会 病・慢性疾病児童等支援対策協議会 療的ケア児等支援協議会	構成員 委員 委員	R5/3/I~7/2/28	髙橋 紀貴		
10 群馬県業 11 群馬県県 12 群馬県県 13 群馬県県 14 群馬県県 15 16 17 群馬県 18 群馬県	病医療連絡協議会 病・慢性疾病児童等支援対策協議会 療的ケア児等支援協議会	委員	R5/3/I~7/2/28		副会長	
11 群馬県第 12 群馬県原 13 群馬県 14 群馬県 15 16 17 群馬県 18 群馬県	矢病・慢性疾病児童等支援対策協議会 療的ケア児等支援協議会	委員		星野 裕一		群馬県健康福祉部医務課医療計画係
12 群馬県図 13 群馬県駅 14 群馬県駅 15 16 17 群馬県郷 18 群馬県郷	療的ケア児等支援協議会		D6年2月22。2年明	± 20 10	副会長	群馬県健康福祉部感染症・がん疾病対策課
13 群馬県要		委員	10年3月22.02年间	碓井祐太郎	理事	群馬県健康福祉部感染症・がん疾病対策課
14 群馬県性 群馬県災 15 16 17 群馬県災 18 群馬県坎	保護児童対策地域協議会		R6/4/I~8/3/3I	星野 妙美	会員	群馬県生活こども部児童福祉課母子保健・障害児支援室
群馬県災 15 16 17 群馬県犯 18 群馬県地		構成員		中井 正江	顧問	
15	暴力被害サポートセンター運営会議	委員	R4/5/I3~6/5/I3	中井 正江	顧問	群馬県生活こども課生活こども課
16	害派遣福祉チーム (DWAT)					
17 群馬県和	災害福祉ネットワーク全体検討会		任期なし	狩野 寛子	会長	群馬県社会福祉協議会/群馬県健康福祉部健康福祉課
18 群馬県地	群馬県災害福祉支援ネットワーク		任期なし	中井 正江	顧問	群馬県社会福祉協議会/群馬県健康福祉部健康福祉課
	是罪被害者等支援推進協議会					群馬県生活こども部生活こども課人権同和係
19 群馬県女	対リハビリテーション支援センター		任期なし	狩野 寛子	会長	群馬大学大学院保健学研究科
	性に対する暴力被害者支援機関ネットワーク会議		任期なし	狩野 寛子	会長	群馬県生活こども課生活こども課男女共同参画係
20 ソーシャ	・ルワーカーデー2022、2023		R4~5年度	津田 至	理事	
21 リレーフ	ォーライフジャパンぐんま2022、2023		R4~5年度	池田 瑞保	理事	
22 群馬難病	団体連絡協議会 署名活動		R4~5年度	関口 奈津希	理事	
23 前橋地垣	リハビリテーション推進協議会		任期なし	瀬戸 啓之	会員	群馬県長寿社会作り推進課認知症・地域支援係
24 おうちて	「療養相談センター前橋連絡会		任期なし	狩野 寛子	会長	前橋市医師会おうちで療養相談センターまえばし
25 前橋市要	保護児童対策地域協議会	委員	R6~7年度	中井 正江	顧問	前橋市こども未来部こども支援課
26 前橋市要	保護児童対策地域協議会実務者会議		F	中井・関上・神戸	5	前橋市
27 高崎市イ	· 诺切 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	委員	R5/4/ ~ 2年間	高林 亜希子	会員	高崎市介護保険課
	`			清水 恭子	会員	
	`:			村井 雅子	会員	
28 太田地域	`:		R5/12/1 ⁄60~ 2年間	津田 至	理事	

	会議等名称	内容	開催日	出席・参加者
			5/15 神戸麻記子氏 6/19 中井正江氏 7/18 関上里子氏 8/14 神戸麻記子氏	
1	前橋市要保護児童対策地域協議会実務者会議	会議		: 10/16関上里子氏 11/13 関上里子氏 12/18 神戸麻記子氏
_		<u>ы</u> , нал		2/13 神戸麻記子氏 3/20 中井正江氏
2	第1回太田市在宅医療介護連携センター運営会議	会議	4月17日	津田至理事
3	前橋市要保護児童対策地域協議会代表者会議	会議	6月1日	中井正江 顧問
4	第1回群馬県保健医療計画会議 在宅医療推進部会	会議	6月8日	津田至理事
5	全国医療ソーシャルワーカー協会会長会	会議(ハイブリッド)	6月18日	狩野寛子 会長
6	第2回太田市在宅医療介護連携センター運営会議	会議	6月19日	津田至理事
7	「医療・介護連携フェスティバルin 高崎 説明会	会議(オンライン)	6月23日	高橋 紀貴 副会長
8	令和5 年度群馬県多職種連携推進協議会	会議(オンライン)	6月23日	行野寛子 会長
9	群馬県難病団体連絡協議会設立50周年記念式典	式典参加	6月25日	狩野寛子 会長
10	ソーシャルワーカー三団体情報交換会議	会議(オンライン)	6月26日	狩野寛子会長 星野裕副会長 高橋紀貴副会長 中井正江顧問
11	群馬県災害福祉支援ネットワーク第19回全体検討会	会議	6月26日	行野寛子 会長
12	第1回依存症地域支援連絡会議アルコール・薬物依存症分科会	会議	6月27日	中井正江 顧問
13	第1回おうちで療養相談センターまえばし運営協議会	書面開催	7月	狩野寛子 会長
14	ソーシャルワーカーデー2023	共催	7月29日	担当理事 津田 至
	群馬県ソーシャルワーカー連盟調印式	式典出席	7月29日	狩野寛子 会長
16	第3回太田市在宅医療介護連携センター運営会議	会議	8月21日	津田至理事
17	全国医療ソーシャルワーカー協会会長会会議	会議(ハイブリッド)	8月26日	狩野寛子 会長 高橋紀貴副会長
18	医療通訳ボランティア養成講座	講師	8月27日	星野裕一副会長
19	第1回群馬県循環器病対策推進協議会	会議(オンライン)	9月5日	高橋 紀貴 副会長
20	群馬県性暴力被害者サポートセンター運営委員会	会議(オンライン)	9月6日	中井正江 顧問
21	第1回ソーシャルワーカー連盟代表者会議	会議(オンライン)	9月25日	狩野寛子 会長 髙橋 紀貴 副会長
22	災害時における被災者等相談に関する協定の協議について	会議	9月26日	小淵 匡 理事
23	リレー・フォー・ライフジャパン2023ぐんま	活動参加	10/7~8	実行委員長 野村政貴 会員 担当理事 池田瑞保
24	第2回群馬県保健医療計画会議 在宅医療推進部会	会議	10月19日	津田至理事
25	第14回療養医療相談会	相談会	10月29日	高橋 紀貴 副会長
26	ソーシャルワーカー連盟 第1回 災害担当者会議	会議(オンライン)	10月31日	小淵 匡 理事 金子雅人 副委員長
27	全国都道府県MSW 協会 災害担当者会議事前打合せ	会議(オンライン)	11月15日	小淵 匡 理事
28	法テラス群馬地方協議会	会議	11月17日	星野裕一 副会長
29	全国都道府県MSW協会 災害担当者会議	会議(オンライン)	11月22日	小淵 匡 理事 災害支援対策委員全員
30	第2回群馬県依存症対策推進協議会	会議	12月7日	狩野寛子 会長
31	群馬県地域両立支援推進チーム会議	会議	12月18日	狩野寛子 会長
32	厚生労働省委託業務「在宅医療関連調査・講師人材育成事業等」研修会	研修	1月21日	津田 至 理事
33	群馬県リハビリテーション関連団体連絡協議会定例会議	会議(オンライン)	2月3日	狩野寛子 会長
34	第2回依存症地域支援連絡会議アルコール・薬物依存症分科会		2月18日	中井正江 顧問
35	第15回療養医療相談会	相談会	2月18日	山口 利佳 理事
36	群馬県ソーシャルワーカー連盟広報WG会議	会議(オンライン)	2月27日	原島歩志広報委員長 星野裕一 副委員長 長野明日香 委員
37	太田地域在宅医療・介護連携推進協議会	会議	2月28日	津田 至 理事
38	群馬県災害福祉支援ネットワーク第20回全体検討会	会議	2月28日	狩野寛子 会長
39	群馬県医療安全推進協議会	会議(オンライン)	3月4日	狩野寛子 会長
40	群馬県社会福祉士会創立30周年記念フォーラム	式典出席	3月9日	狩野寛子 会長
41	「医療・介護連携フェスティバルin高崎」第4回会議	会議(オンライン)	3月12日	髙橋 紀貴 副会長
42	第2回 群馬県高次脳機能障害支援連絡会	会議	3月14日	髙橋 紀貴 副会長
43	令和5年度群馬県要保護児童対策地域協議会	会議(オンライン)	3月19日	狩野寛子 会長
44	前橋地域リハビリテーション推進協議会	会議	3月26 月1	瀬戸啓之 会員